

9月は認知症月間です



9月21日の「世界アルツハイマーデー」を中心に、認知症の正しい理解と安心して生活できる地域にするための普及啓発に取り組みます。

また、今月は「認知症を見守り、手助けします」の意味を持つオレンジ色に、市庁舎東側をライトアップしています。

■問合せ 高齢福祉課 ☎22-0080

認知症は起り得る病気

認知症は、誰にでも起り得る病気です。2025年には65歳以上の5人に1人がなると見込まれます。

市は、認知症の人やその家族を温かい目で見守る「認知症サポーター養成講座」を実施。受講生の一人は「友だちが急に認知症になってしまい、不安に感じて受講を決心した」といいます。

もの忘れは「体験した一部を忘れる」「自覚があり、進行しない」。

一方で、認知症は「体験した出来事をすっぱい忘れる」



認知症を患っている母との体験談を語る娘の美和子さん。滑稽なやりとりで会場が和む。

「自覚がなく進行する」という違いがあります。

ひとりでも悩まず相談を

認知症の母をサポートする娘の美和子さんは「介護する側は一生懸命。つい不満を患者にぶつけてしまいがち」と反省を含めて話します。現在は「認知症を楽しく介護」できるように、家族会「ゆんたくアロハ」の活動を展開しています。

認知症の人と接する時は、上手に話を合わせたり、楽しい話題に変えたり、メモを貼るなどのポイントも。一人で悩まず、気軽に高齢福祉課へご相談ください。

映画上映会

『ぼけますから、よろしくお願ひします。』

日時 9/30(土) 13:30～

場所 文化会館 無料

あらすじ 認知症の母と母をサポートする父の様子を娘が撮影。認知症の患者を抱えた家族の内側に描いたドキュメンタリー映画。



オレンジカフェほのぼの

認知症の人、介護している人、認知症に関心がある人などが集まって楽しい時間を過ごす場所です。

一人で悩まず、認知症や介護についてお話ししてみませんか。

期日	場所	時間
10/19(木)	松岡地区公民館	10:30～ 12:00
11/16(木)	総合福祉センター	
12/18(月)		

▶ 申込方法 高齢福祉課(☎22-0080)へ電話で申し込み。

はぎッズ応援隊 募集

子どもたちの成長にあなたのチカラを

■問合せ 生涯学習課 ☎23-1132

子どもたちの成長を応援しながら活動する「はぎッズ応援隊」。

「健やかに育ててほしい。温かく見守りたい」という気持ちがあれば、特別な資格は必要ありません。登下校の立哨や授業のサポート、放課後子ども教室で活動のお手伝いなど、子どもたちの笑顔のために「できる時、できる範囲で」活動してみませんか。

●登下校見守り応援

登下校の見守り・通学路の巡回など



●放課後活動の応援

お菓子作り・ものづくり・遊びなど



●学習応援

読み聞かせ・授業サポート・花壇整備など



▶申込方法

近くの小中学校または中央公民館へ
申込書を添えて申し込み。

※申込書は、各小中学校・中央公民館で入手。

※詳しくは、生涯学習課へお問い合わせください。

地域と学校が連携し、子どもたちの成長を地域全体で支える 地域学校協働活動のしくみ

